

令和 6 年度 年間授業計画 教科 地理歴史 科目 地理探究

教科: 地理歴史 科目: 地理探究 単位数: 4 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:	双木
使用教科書:	帝国書院 新詳 地理探究 帝国書院 新詳高等地図

教科 地理歴史 の目標:

【知識及び技能】	知識: 地理にかかわる諸事象、歴史的事項を理解する。技能: 地理・歴史に関する資料・史料を効果的に調べる。
【思考力、判断力、表現力等】	地理歴史にかかわる事象の意味・意義を理解した上で、多面的・多角的に考察し、考察した結果を効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理歴史学習で習得した知識・技能にもとづいた思考・判断・表現を、現代社会の諸問題解決の方法として応用しようとする態度を養う。

科目 地理探究 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識: 自然環境を中心に、地理に関わる諸事象を理解する。 技能: 科学的立場から、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べる。	科学的な立場にたち、地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	厳密に科学の成果に立脚して、地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 1 球面上の世界と日本	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
地球儀・世界地図の使い方、時差の計算方法の理解	地球儀・地図の使用	地球儀の使い方、世界地図の作製方法、時差の計算方法が身についたか。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
分析・考察の場面に応じた地球儀・世界地図の使い分け	教科書・地図帳	地球儀とさまざまな種類の世界地図を、用途に応じて適切に使い分けができているか。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
地球儀・世界地図を活用しようとする地理的な態度の育成	デジタル地図の提示	地球儀とさまざまな種類の世界地図を、積極的かつ主体的に使用できているか。				
単元 2 地理的環境の特色(1)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
地形、気候についての基礎知識の習得	世界の大地形、小地形、気候区分	地形、気候についての基礎知識を習得したか。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	13
プレートテクトニクス理論、大気の大循環の理解とケッペンの気候区分の分布の対応づけ	教科書・地図帳	プレートテクトニクスの理論、大気の大循環を理解した上で、世界の地形、気候の分布を把握できているか。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
地形図、分布図、雨温図などの地理学に必要な統計・資料の作成への取り組み	デジタル地図の提示	地形図、雨温図を科学的な立場から考察する姿勢が養われたか。				
1 定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説			○	○	○	1
単元 3 地理的環境の特色(2)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
地形、気候についての基礎知識の習得	世界の大地形、小地形、気候区分	地形、気候についての基礎知識を習得したか。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	14
プレートテクトニクス理論、大気の大循環の理解とケッペンの気候区分の分布の対応づけ	教科書・地図帳	プレートテクトニクスの理論、大気の大循環を理解した上で、世界の地形、気候の分布を把握できているか。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
地形図、分布図、雨温図などの地理学に必要な統計・資料の作成への取り組み	デジタル地図の提示	地形図、雨温図を科学的な立場から考察する姿勢が養われたか。				
単元 4 地理的環境の特色(3)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
身の回りの地図を集める。地理院地図の活用、GISの仕組みと役割	暮らしのなかの地図とGIS	GISの特徴や利用方法、しくみを理解し、GISで作成した地図を重ね合わせ、地域の特徴を分析する方法を身につけたか。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
地図について目的により表現方法に違いがあること、紙の地図と電子地図の用途や活用について、それぞれの長所を考察する。	教科書・地図帳	地図は目的により表現方法に違いがあること、紙の地図と電子地図の用途や活用について、それぞれの長所を考察したか。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
身の回りの地図に興味を持ち、地図の知識を活用する。GISの作業に取り組み、作成した地図から地域の特徴を分析する。	デジタル地図の提示	身の回りの地図に興味を持ち、地図の知識を活用する。GISの作業に取り組み、作成した地図から地域の特徴を分析できたか。				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説			○	○	○	1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
	単 元 5 世界各地の生活文化（１）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	変動帯とプレート、河川がつくる地形と生活、海岸の地形と生活	地形と生活文化	地形の知識を身につけ分布の特徴を捉え、地形図から等高線や地図記号を判読し、特徴や土地利用を捉えることができたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	14
	地形をプレートテクトニクスと関連づけ、地域の地形の特徴について、写真、地形図から捉え、生活との関連を考察する。	教科書・地図帳	地形をプレートテクトニクスと関連づけ、地域の地形の特徴について、写真、地形図から捉え、生活との関連を考察できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	地形図や分布図、写真、模式図の読み取り、地形図を用いた作業に取り組み、地形と人間生活とのつながりを捉える。	デジタル地図の提示	地形図や分布図、写真、模式図の読み取り、地形図を用いた作業に取り組み、地形と人間生活とのつながりを捉えられたか。				
	単 元 6 世界各地の生活文化（２）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	大気循環、気候の地域性、ケッペンの気候区分、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯・寒帯の自然環境と生活	気候と生活文化	大気の大循環と海洋に起因した大気のしくみ、各気候の分布の特徴を理解できたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
	世界規模の大気のしくみの生活への影響、気候分布の規則性、気候により景観が異なること、農業への影響を考察する。	教科書・地図帳	世界規模の大気のしくみの生活への影響、気候分布の規則性、気候により景観が異なること、農業への影響を考察できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	雨温図や写真を判読し、世界各地の気候や生活文化について探究する。雨温図やハイサーグラフなど気候資料を作成する。	デジタル地図の提示	雨温図や写真を判読し、世界各地の気候や生活文化について探究する。雨温図やハイサーグラフなど気候資料を作成できたか。				
2 学 期	定期考査（第２学期中間考査）／返却と解説			○	○	○	1
	単 元 7 世界各地の生活文化（３）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	イスラーム社会の多様性と生活文化～イスラーム圏	乾燥地域とイスラームの社会について	ムスリムの生活文化に差異をもたらしている要因を主題図や写真などの資料をもとに考える。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
	イスラームに焦点を当て、気候条件、宗派の違いについて学ぶ。	教科書・地図帳	社会問題の例として、パレスチナやエルサレムの問題、少数民族の問題を民族・言語の分布から理解する。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	聖地メッカからの距離、エネルギー資源の有無などを基盤とした経済水準の違いについて理解する。	デジタル地図の提示	経済発展とイスラーム世界の変化、イスラーム圏の現状と課題について学ぶ。				
	単 元 8 世界各地の生活文化（４）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	宗教の分布と生活文化、言語の分布と生活文化、移民と難民、生活文化の多様性	宗教・言語と生活文化	世界の多様性、異文化尊重の姿勢、主題図や写真、グラフ、統計資料から世界宗教の分布と特徴を捉えることができたか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
	生活と宗教の関わりについて地域性や歴史的背景をもとに捉え、世界的な難民と移民の問題を資料から捉え、考察する。	教科書・地図帳	生活と宗教の関わりについて地域性や歴史的背景をもとに捉え、世界的な難民と移民の問題を資料から捉え、考察できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	世界の宗教の特徴をまとめ、身近な地域の外国人と関連させ、難民と移民の問題を調べ、解決策を意図的に探究する。	デジタル地図の提示	世界の宗教の特徴をまとめ、身近な地域の外国人と関連させ、難民と移民の問題を調べ、解決策を意図的に探究できたか。				
	定期考査（第２学期期末考査）／返却と解説			○	○	○	1

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
3 学 期	単 元 9 世界各地の生活文化（5）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	経済発展を支える自然・農業と生活、市場経済化と生活～中国、輸出による発展と生活～韓国、経済発展による変化と課題	経済発展と生活文化の変化～東アジア	社会経済システムの特徴、課題を整理し、中国や韓国を例に経済発展が生活文化に与えた影響について理解できたか。	○	○	○	10
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材 教科書・地図帳	【思考力・判断力・表現力】 中国や韓国の工業発達、人口や環境への影響について考察する。日中韓の連携を見出し、新しい関係づくりを捉えられたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	身の回りの中国や韓国の商品を調べ、中国や韓国の経済成長と課題、日中韓の貿易や観光などの経済的な関係を探究する。	デジタル地図の提示	身の回りの中国や韓国の商品を調べ、中国や韓国の経済成長と課題、日中韓の貿易や観光などの経済的な関係を探究できたか。				
	単 元 10 世界各地の生活文化（6）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	多民族社会とASEANの統合、宗教にねざした生活文化と産業、多様な宗教・言語と経済統合による課題	宗教の多様性と生活文化～ASEAN諸国	図版や写真から多民族社会を構成する地域的な特徴を捉え、生活文化との対応や経済の変化を整理できたか。	○	○	○	10
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材 教科書・地図帳	【思考力・判断力・表現力】 重層的、複合的なASEAN諸国の図や写真から言語・宗教の観点で特徴を見出す。統合による変化について考察できたか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	多様な言語・宗教からなるASEANにおける経済成長と経済格差について意欲的に探究する。	デジタル地図の提示	多様な言語・宗教からなるASEANにおける経済成長と経済格差について意欲的に探究できたか。				
単 元 11 地球的課題と国際協力	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】					
持続可能な社会を考えるために、SDGsについて学ぶ科学技術者の育成	地球環境問題	深刻な地球環境問題を生じている大気汚染、森林減少、砂漠化、気候変動について事例をあげて捉える。	○	○	○	6	
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材 教科書・地図帳	【思考力・判断力・表現力】 深刻な地球環境問題の影響と将来の予測から、解決の取り組みについて考察できたか。					
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】					
地球規模で起きている環境問題は、自らとかわる問題であることをSDGsをふまえて探究する。	デジタル地図の提示	地球規模で起きている環境問題は、自らとかわる問題であることをSDGsをふまえて探究する。					
単 元 12 生活圏の諸課題	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】					
日本列島の地形と気候の特徴を、グラフ、写真などの資料をもとに、多様性と自然の恩恵があることを認識する	日本の自然災害と防災	日本列島で毎年のように起きる、風水害、火山、地震、津波、都市型災害の具体的事例について捉える。	○	○	○	8	
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材 教科書・地図帳	【思考力・判断力・表現力】 地理の力で地域の課題を解決する手段について、考察できたか。					
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】					
自然災害の具体的な事例について、新旧の地形図、ハザードマップ、気象情報、電子地図を利用する技能を身に付け捉える。	デジタル地図の提示	居住地域での防災・減災意識の向上のためには、どのような備えをしたらよいのかについて、考察できたか。					
定期考査（学年末考査）/返却と解説				○	○	○	1